

「最上小国川ダム」計画を見直し、 ダムによらない治水対策を求める 要 請 署 名

山形県知事 吉村 美栄子 様

要請趣旨

最上小国川は、ダムのない清流として、また天然アユの宝庫として、流域住民、山形県民はじめ全国の方々によって大切に守られてきました。

ところが山形県は、ダムによらない治水方法があるにもかかわらず、赤倉地区の治水対策などのためとして「最上小国川ダム」を建設しようとしています。

計画されている“穴あきダム”は、環境に悪影響があるうえに洪水調節能力にも問題があります。ダムによる、流域の観光への悪影響も避けられません。

『ダムによらない治水対策』をすすめ、内水対策や水質保全対策もしっかり行って、最上小国川流域住民の安全と、自然環境を守って下さい。

ダム建設は地域活性化にはほとんど貢献しません。次世代に豊かな自然を残すためにも、ダムに依存しない流域の振興を図って下さい。

要 請 項 目

1. 「最上小国川ダム」計画を見直して下さい。
2. ダムによらない治水対策、内水対策、水質保全対策を急いで下さい。
3. 地元業者にできる流域振興対策を進めて下さい。

氏 名	住 所